

---

# 事務改善委員会 報告書



令和5年度

## 事務改善委員会とは

各部局の次長級職員等で構成される行政経営の旗振り役を担う委員会です。

事務改善委員会では、次長職が市全体の幅広い視点・大所高所からの視点で審議・協議を行うことにより、実行力をもって、全庁的な課題を解決しています。

委員会で主に取組んでいることとしては以下のとおりです。

- (1) 事務改善の推進に関すること
- (2) 職員提案の審査に関すること
- (3) 行政組織に関し協議すること
- (4) その他市長が認める事項に関すること

## これまでの活動

職員の主体的な事務改善活動を促進するとともに、事務の改善、合理化及び能率の増進に取り組んできました。

### 令和2年度

- ・会議／打ち合わせのニューノーマル

### 令和3年度

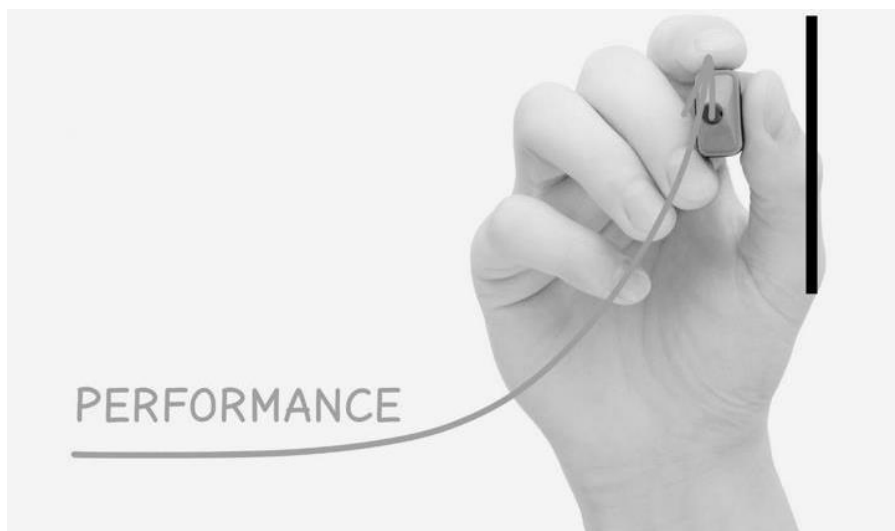
- ・会議室不足への対応
- ・朝の業務準備行為等の調査・対応
- ・改革改善活動の活発化に向けた検討
- ・業務改善を組織に浸透させる取組みの検討

### 令和4年度

- ・業務改善メソッドの作成
- ・カイゼンボードの運用開始
- ・オフィス改革

次ページから、令和5年度の事務改善委員会の取組みについてお知らせします。

# 01 業務改善メソッド



## ■業務改善メソッドの更新

令和4年度には、これまで事務改善委員会が提案してきた、効率的に働くための具体的な方法を「業務改善メソッド」として集約しました。令和5年度はICTの利活用として、庁内で導入可能なシステムをまとめた「ツール一覧」を追加しました。

## ■研修での周知

組織全体で効率的に業務を進める必要があることから、各階層別研修等で周知を図りました。

## ■職員の認知度

事務改善・効率化のためのアンケート結果  
「業務改善メソッドを知っている」49%

日々の業務に従事するにあたり、業務改善メソッドをご活用いただきますようお願いいたします。

## 02 カイゼン・ボード



### ■カイゼン・ボード運用

令和4年度より改革改善活動を活発化させるための取組みとして「カイゼン・ボード」の運用を開始しました。

これにより1年を通して、業務上の気づきや改善事例を記録できるようになりました。

全庁の改革改善取組事例数

〈R4年度〉780件 ▶ 〈R5年度〉 810件

## 03 Kintoneによる目標確認制度

### ■KPTアプリ・目標確認アプリ・スケジュール管理アプリの試行実施

16所属を対象にKPTアプリ・目標確認アプリ・スケジュール管理アプリを試行導入しました。Kintoneアプリの情報を集約し、所属目標の共有化や業務進捗の明確化を図りました。

対象所属の拡大については、引き続き事務改善委員会にて検討していきます。

日々の業務において、主体的かつ自主的に改革改善に取り組みましょう。現状を分析し、改革改善を推し進め、カイゼン・ボードやアプリに記録しましょう。

## 04 職員提案審査

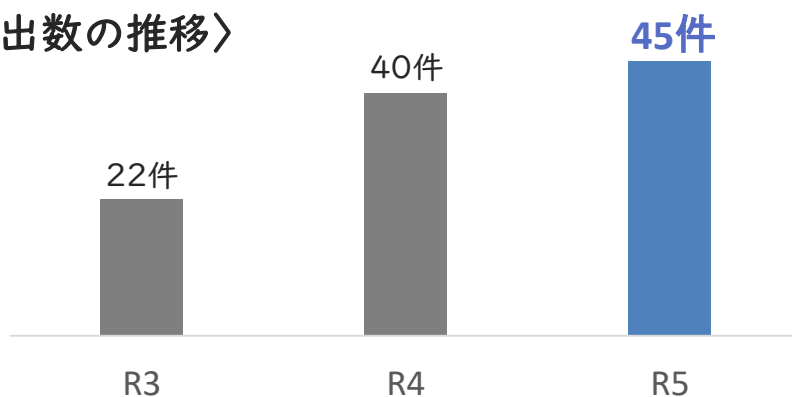


### ■ 職員の事務改善意欲の向上

個人やグループの発想を汲み取る制度である「職員提案」について、今年度は**45件**の提案が提出されました。

提案内容に対する所管課の検討結果が妥当であるか審査を行いました。

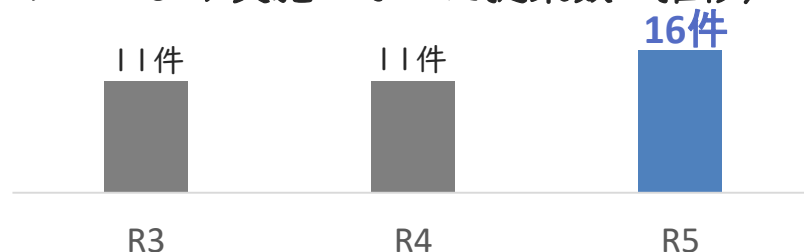
#### 〈職員提案提出数の推移〉



### ■ 職員提案の実現

審査の時点で結論が出ていない提案（実施に向け計画中である等）について、所管課へフォローアップを行い、**16件**が実施されました。その結果、現時点で**26件**が実際に実施（実施に向け計画）されました。

#### 〈フォローアップにより実施となった提案数の推移〉



職員の事務改善意欲向上、効率的な行政運営に資することを目的に広く提案を求めています。

## 05 組織見直し

### ■組織機構の見直し

事務改善委員会における協議の結果、令和6年度の組織機構を以下のとおり見直しました。

#### [市長部局]

- ・ こども未来部に「こども家庭センター」を新設する。
- ・ 建設部道路建設課と計画道路整備課を統合し、「道路建設課」とする。
- ・ 健康推進部健康管理課内の「新型コロナワクチン対策室」を廃止する。

#### [教育委員会]

- ・ 学校教育部保健給食課の第3学校給食センターを廃止し、「第2学校給食センター」を新設

